

# わたの丘

和田だより 第526号 (令和4年12月23日発行)



学校HP QRコード



クリスマスカード作品

## 生命や人権の大切さについて考えた12月



今年も残すところあと1週間くらいとなりました。気温も下がり寒い年の瀬となりましたが、保護者・地域の皆様方におかれましては、ますますご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

保護者の皆様、三者懇談会にはご多用の中ご来校いただきありがとうございました。学校とご家庭での様子が交流でき、学習や生活を見直すよい機会となりました。特に3年生は、自分にとって最も相応しい進路を決定し、その実現に向けて改めて気持ちを高めることができました。どの生徒も三者懇談会を通じて決意を固める12月になったことと思います。また、ご協力いただきました学校評価アンケートは、今後の教育活動に活かしていけるように努めます。ありがとうございました。

さて、和田中学校区の地域団体であります体育後援会様には、これまで長きにわたり生徒の部活動のために支援をいただいております。本年度もコロナウイルス感染症の関係もあり体育後援会様におかれましては本来の活動ができない中、寄付のお願いや地域内のお店での募金活動なども進めていただいたと伺っております。大変感謝申し上げます。体育後援会様へご協力いただきました保護者・地域の皆様および各事業所、また、中舞鶴の地域創生に努めておられるボランティア団体のウエルカムフラワーの皆様、本当にありがとうございました。おかげさまで本年度は夏や秋の大会なども含め、コロナ禍の中でしたが、なんとか無事に部活動に取り組むことができました。

部活動については皆様もご存知かもしれませんが、少子化や教員の働き方改革の影響もあり、国のスポーツ庁から学校における部活動の「地域移行」について提言が出されております。令和5年度から3年間かけて休日の部活動の指導について、段階的に教員から地域のスポーツクラブなどに移行していくというものです。舞鶴市は地域移行の取組を進めるモデル地区に指定されており、いくつかの部活動において試行的に部活動の地域移行の検証が行われております。しかし、様々な課題もあり、課題に対してどのように対応していくのか、まだはっきりしない部分もあり、時間がかかるのではないかと考えます。これまで部活動が学校で果たしてきた役割については、心身を鍛えるだけでなく、礼儀や感謝の心を学んだり、また地域へ貢献する部活動であったり、多くのものがありました。これらを全て維持するのは難しいかもしれませんが、今後は部活動の地域移行が良い形で進められることを願っています。

11月から12月にかけて生命や人権にかかわる学習に取り組みしました。世界人権宣言が採択された日である12月10日は「人権デー」とされており、和田中学校でも人権月間を設け、各学年が「いじめについての学習」や様々な人権問題について学習をしています。2日(金)には3年生「生命のがん教育」を実施し、舞鶴医療センターの看護師さんやがん体験者の方からのお話を聴き、生命の大切さについて考えました。また、この日は道徳の授業の研究会も実施しており、貝塚市から道徳教育のスペシャリストであられる川崎 雅也先生をお招きして、全学年で道徳の授業をお世話になりました。道徳の授業では正解というものを求めるのではなく、生徒それぞれが道徳的な価値に触れ、感じて、議論し、その中で得た道徳的な考え方を実現しようとする意欲や態度を身につけていくものです。他校からも多くの先生方に生徒の様子を見ていただき、川崎先生のテンポのよい発問に対して、一所懸命答え、集中して取り組む生徒の姿には大変感動いたしました。よい学びの機会を生徒にも教員にもいただいたと思います。さらに、20日(火)にはNTTドコモ関西支社の方にオンラインにて「1年スマホ・ケータイ人権教室」をお世話になり、情報モラルを通して人権について考える学習をしています。生徒たちの健康や人権意識の高揚を願い、多くの方々の力を今後もお借りしたいと考えております。

明日から冬休みに入ります。国からはオミクロン株対応ワクチンについて、従来のワクチンを上回る効果があることや、今後の変異株に対しても高い効果が期待されていることから、接種を希望する全ての対象者が年内に接種を完了するよう、接種促進の通知が来ております。インフルエンザとの同時流行も懸念されておりますが、年末年始を迎えるにあたり、生徒の皆さんには、この一年を振り返り、自分の夢や目標をもう一度見直し、決意を新たに新年を迎えてほしいと思います。また、生命を大切にすることは絶対に忘れることなく意識してほしいと思います。慌ただしい時期ですが、家の仕事など家族の一員としての役割もしっかりと果たし、感染予防対策も行いながら、充実した冬休みにしてください。

保護者・地域の皆様方には、二学期も大変お世話になりました。ありがとうございました。

三学期もよろしくお願い申し上げます。良き新年をお迎えください。

校長 荒賀 洋